

南消防署救急シミュレーション訓練を開催しました

昨年の救急出動件数は6千件を超え、過去最多の出動件数となりました。年々増加している救急事案に適切に対応出来るよう、南消防署では救急技術および知識の向上を目的に、シミュレーション訓練を実施しました。

2月27日、28日の2日間訓練を行い、交通外傷、心疾患病変、低体温症、不整脈症例の4想定を実施しました。

多数の職員の前での訓練で緊張感もありましたが、各隊協力し合って対応することが出来ており、大変有意義な訓練を実施することができました。

今後も、市民の皆様の期待に応える救急活動が実施出来るよう、訓練を続けて行きたいと思えます。

